

再評価結果（平成29年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：川崎 茂信

事業名	一般国道 <small>ちよだいしおか</small> 千代田石岡バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 関東地方整備局																								
起終点	自： <small>いばらきけん</small> 茨城県かすみがうら市市川 至： <small>いばらきけんいしおかしひがしおおほし</small> 茨城県石岡市東大橋	延長	5.8km																										
事業概要																													
<p>国道6号は首都圏から太平洋沿岸部を縦貫し、茨城県南地域及び県北地域の都市間の連携を図る幹線道路である。千代田石岡バイパスは、国道6号の交通混雑の緩和や沿道環境の向上とともに、百里飛行場連絡道路の一部として、民間共用した茨城空港へのアクセス向上に大きく寄与するものである。</p>																													
H10年度事業化		H8年度都市計画決定		H15年度用地着手																									
H16年度工事着手																													
全体事業費	約272億円	事業進捗率	66%	供用済延長	0.0km																								
計画交通量	7,700～21,100台/日																												
費用対効果分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">B/C</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(残事業)</td> <td>4.4</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 50%;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総費用</td> <td>98/286億円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(事業費)</td> <td>78/266億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(維持管理費)</td> <td>20/20億円</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">B/C</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(残事業)</td> <td>4.4</td> </tr> </table>	B/C	1.5	(事業全体)		(残事業)	4.4	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総費用</td> <td>98/286億円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(事業費)</td> <td>78/266億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(維持管理費)</td> <td>20/20億円</td> </tr> </table>	総費用	98/286億円	(残事業)/ (事業全体)		(事業費)	78/266億円	(維持管理費)	20/20億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総便益</td> <td>429/429億円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(走行時間短縮便益)</td> <td>367/367億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(走行経費減少便益)</td> <td>45/45億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(交通事故減少便益)</td> <td>17/17億円</td> </tr> </table>	総便益	429/429億円	(残事業)/ (事業全体)		(走行時間短縮便益)	367/367億円	(走行経費減少便益)	45/45億円	(交通事故減少便益)	17/17億円	基準年 平成25年
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">B/C</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(残事業)</td> <td>4.4</td> </tr> </table>	B/C	1.5	(事業全体)		(残事業)	4.4	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black;">総費用</td> <td>98/286億円</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(事業費)</td> <td>78/266億円</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">(維持管理費)</td> <td>20/20億円</td> </tr> </table>	総費用	98/286億円	(残事業)/ (事業全体)		(事業費)	78/266億円	(維持管理費)	20/20億円														
B/C	1.5																												
(事業全体)																													
(残事業)	4.4																												
総費用	98/286億円																												
(残事業)/ (事業全体)																													
(事業費)	78/266億円																												
(維持管理費)	20/20億円																												
総便益	429/429億円																												
(残事業)/ (事業全体)																													
(走行時間短縮便益)	367/367億円																												
(走行経費減少便益)	45/45億円																												
(交通事故減少便益)	17/17億円																												
感度分析の結果																													
<p>【事業全体】 交通量：B/C=1.4～1.6（交通量 ±10%） 【残事業費】 交通量：B/C=4.2～4.7（交通量 ±10%） 事業費：B/C=1.5～1.5（事業費 ±10%） 事業費：B/C=4.1～4.8（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=1.4～1.7（事業期間 ±20%） 事業期間：B/C=4.2～4.8（事業期間 ±20%）</p>																													
事業の効果等																													
<p>①交通混雑の緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該区間の並行区間である国道6号の損失時間は、196.0千人時間/年・km。 ・千代田石岡バイパスの整備により、並行する国道6号現道の通過交通が当該道路に転換され、渋滞緩和が見込まれる。 <p>②安心安全な通行の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該区間の並行区間である国道6号の死傷事故率は、106.8件/億台・km。 ・事故類型は追突による事故が多く、全体の7割を占める。 ・千代田石岡バイパスの整備により、並行する国道6号現道の交通が当該道路に転換され、交通事故の減少が見込まれる。 <p>③交通拠点はのアクセス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千代田石岡バイパスの整備により、常磐自動車道千代田石岡ICから茨城空港へのアクセスが向上し、茨城空港への所要時間短縮による更なる利用者数の増加や、隣接する茨城空港テクノパークの物流機能の強化・企業活動の活性化が期待される。 																													
関係する地方公共団体等の意見																													
<p>・茨城県知事の意見：</p> <p>一般国道6号千代田石岡バイパスは、石岡市内の交通渋滞の緩和、安全性の確保とともに、常磐自動車道千代田石岡ICから茨城空港へのアクセス向上など、物流機能の強化や企業活動の活性化が期待されることから、事業を継続し、より一層のコスト縮減を図りながら早期完成に向けて事業を推進されたい。</p>																													
事業評価監視委員会の意見																													
事業の継続を承認する。																													
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等																													
2010年3月に茨城空港が開港し、空港を核とした地域産業振興が期待されている。																													
事業の進捗状況、残事業の内容等																													
平成10年度に事業化、用地取得率91%、事業進捗率66%（平成28年3月末時点）																													
平成10年度の事業化以降、平成15年度から用地着手、平成16年度工事着手。																													

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

今後、引き続き用地の取得を推進するとともに、早期開通に向けて事業促進を図る。

施設の構造や工法の変更等

新技術の積極的な活用等により、コスト縮減に取り組む。

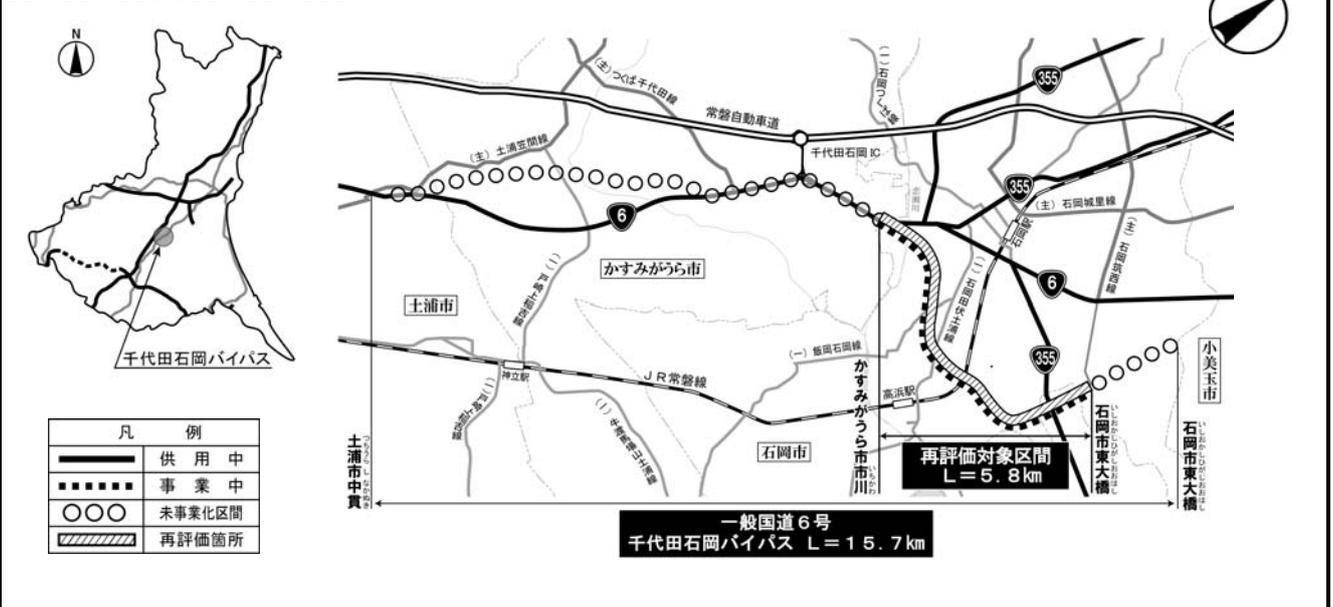
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、本業務は、交通混雑緩和、茨城空港へのアクセス機能の強化の観点から、事業の必要性、重要性は高く、早期の効果発現を図ることが適切である。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。